

横浜の文化・芸術活動の魅力を発信！ ヨコトリ期間中に開催される文化イベントを募集します 招待券や入場割引券進呈などの特典も

横浜トリエンナーレ組織委員会では、ヨコハマトリエンナーレ2020の期間中、文化・芸術活動の魅力を伝え、一緒に横浜のまちを盛り上げてくださるイベントを「応援プログラム」として募集します。

応援プログラムは、現代アートに限らず広く美術、音楽、演劇、ダンス、映像、古典芸能などのジャンルを問いません。トークやワークショップ、上映・上演、ライブ等のイベントや展示、また、横浜市以外で開催される活動も広く対象とします。詳細・応募は、WEBサイト (<https://www.yokohamatriennale.jp/2020/guide/feature/20200312/>) から。

横浜トリエンナーレ組織委員会では、多様性を受け入れる心豊かな社会の形成をめざして、文化・芸術活動が身近にある生活の豊かさ、楽しさを広く伝えていくとともに、様々なジャンルの文化・芸術活動に携わる方々に、現代アートを体験していただきたいと考えております。

ヨコハマトリエンナーレ2020では、初めて外国人がアーティストリック・ディレクターを務め、広く国内外の現代アートの最新の動向を紹介し、新しい価値観と新たな文化を世界に向けて発信します。

応援プログラムの対象となる事業

次の項目をすべて満たす取り組みです

- ・ヨコハマトリエンナーレ2020と一緒に、横浜のまちを盛り上げていただけるイベント
- ・文化・芸術分野におけるイベント
(多様性を受け入れる社会の形成をめざし、さまざまな障壁を越えて誰もが文化・芸術を享受できる機会創出に貢献するプログラム)。
- ・ヨコハマトリエンナーレ2020の会期中（7月3日から10月11日まで）に実施されるイベント
- ・誰でも参加・鑑賞可能なイベント（有料・無料は不問）

応援プログラム主催団体に実施いただく取り組み

- ・応援プログラムの実施
- ・応援プログラムでのヨコハマトリエンナーレ2020のチラシ配布・配架
- ・主催団体もしくは応援プログラムの広報印刷物やウェブサイト等への応援プログラムロゴの掲出



特典

登録された応援プログラム主催団体には、以下の特典がございます。

- ・ヨコハマトリエンナーレ2020のご招待券（2枚）を進呈
- ・ヨコハマトリエンナーレ2020の入場割引券（200円割引）を進呈（20枚）
- ・ヨコハマトリエンナーレ2020の公式図録（1冊）を進呈
- ・公式記録集への応援プログラム掲載

【募集概要】

- (1) 対象者：団体（団体は、法人格等の有無は要しません）
- (2) 申し込み：提出書類に必要事項を入力（ご記入）の上、E-mailにてご送信ください。
◇提出書類：「ヨコハマトリエンナーレ2020応援プログラム申請書」（様式第1号）
※申請書はこちらからダウンロードしてください
<https://www.yokohamatriennale.jp/2020/guide/feature/20200312/>
◇送信先：横浜トリエンナーレ組織委員会 応援プログラム担当 宛
rel-pg2020@yokohamatriennale.jp
- (3) 募集期間：令和2年3月12日（木）から6月12日（金）まで

【参考】前回展応援プログラムの取り組み事例（開催実績数 110プログラム）



撮影：大藪順子

＜プログラム名＞
Picture This 2017：横浜インターナショナル
ユースフォトプロジェクト

＜主催＞
横浜栄写会



撮影：片岡陽太

＜プログラム名＞
ダンス保育園！！

＜主催＞
ダンス保育園！！実行委員会



＜プログラム名＞
SLOW ACADEMY 福祉施設と地域コミュニティ
をつなぐワークショップ

＜主催＞
特定非営利活動法人スローレーベル



＜プログラム名＞
みんなでワークショップ

＜主催＞
NPO法人ぶかぶか

【応援プログラムに関するお問い合わせ】

横浜トリエンナーレ組織委員会事務局（電話受付：土日祝日を除く10時～18時）

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1 横浜美術館内

応援プログラム担当 TEL 045-663-7232 FAX 045-681-7606 E-MAIL: rel-pg2020@yokohamatriennale.jp

＜開催概要＞ヨコハマトリエンナーレ2020「AFTERGLOW — 光の破片をつかまえる」

いま最も刺激あふれる現代アートは、横浜から世界へ

ヨコハマトリエンナーレは、3年に一度開催される現代アートの国際展です。

ヨコハマトリエンナーレ2020では、「AFTERGLOW-光の破片をつかまえる」と題し、目まぐるしく変化する世界の中で、大切な光を自ら発見してつかみ取る力と、他者を排除することなく、共生のための道を探るすべについて、みなさんと一緒に考えます。本展を企画するのは、長年にわたって世界で活躍するインドの3人組アーティスト集団「ラクス・メディア・コレクティヴ（Raqs Media Collective）」です。

日本で初めて作品を発表するアーティストはもちろん、本展のために新たに制作される作品やプロジェクトを多数紹介し、いま、最も刺激に満ちた現代アートをお楽しみいただけます。

撮影：加藤甫



展覧会会期：2020年7月3日（金）～10月11日（日）

※開場日数90日、毎週木曜日休場（7/23、8/13、10/8を除く）

会場：横浜美術館、プロット48

アーティストック・ディレクター：ラクス・メディア・コレクティヴ（Raqs Media Collective）

主催：横浜市、（公財）横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会

公式WEB：<https://www.yokohamatriennale.jp>

Twitter：@yokotori_